



安全な食事姿勢について

病気や加齢等で起こりうる「誤嚥」
誤嚥防止に重要なひとつは姿勢を整えることです

基本的な注意点はこちら



車椅子坐位や端坐位であっても
テーブルが近すぎる/遠すぎる、高すぎる/低すぎると
誤嚥のリスクに繋がります。
食べやすい姿勢を想像しながらセッティングをお願いします。



入院時に言語聴覚士が介入している場合は
それぞれに適した食事姿勢を評価し設定しています。
その姿勢で摂取していただくことで誤嚥リスクを低減することができます。

NSTへのお問い合わせは栄養管理部またはリンクナースへ
(栄養管理部PHS：913・970)